

情報コーナー展示（ポスト特別展・ミニ文化祭）

2階情報コーナーの展示ケースでは、特別展終了後、特別展の一部の展示を再展示している。また、よりいっそうの活用をはかるために平成17年度から「ミニ文化祭」という名称での展示の募集も行っている。「ミニ文化祭」の募集の対象は小学校から大学までの児童生徒、学生による研究発表作品で、内容は博物館のテーマである「相模川流域の自然と文化」にふさわしいものに限っている。展示者は個人でもグループでも可とし、また、未発表であることは問わない。「ミニ文化祭」は、若い世代による地域研究に発表の場を提供し、身近な自然と文化について調べる気運を高めるとともに情報交換と交流の機会を作ることを目的としている。現在、ホームページ上で希望者を募っている。21年度の「ミニ文化祭」の応募は1件であった。情報コーナーにおける展示は、下記の通り実施した。

（担当：松本）

平成21年度

通算回数	期間	テーマ	展示者	内容
23	5月17日 ～10月30日	ポスト特別展 「わたしの植物図鑑～加藤あきさんのスケッチ帳より～」	ポスト特別展	同名の春期特別展の概要を紹介
24	11月11日 ～1月31日	企画展 「深海・相模湾に潜る」	企画展	JAMSTEC 借用資料展示（2F） 「相模湾八景」について展示。 共催：海洋研究開発機構
25	2月18日 ～3月16日	ミニ文化祭「里地里山から食文化を考える～人と自然のつながり～」	東海大学教養学部人間環境学科藤吉研究室	里地里山を含む自然と人の繋がりにりついて考えることを目的に、平塚・秦野の人々が「食」を通してどのように自然と関わってきたかを調査した結果を紹介。